

福光地域 第8回まちづくり検討会議 会議録

福光行政センター

件名	福光地域 第8回まちづくり検討会議		
日時	平成30年8月3日(金)	場所	南砺市役所福光庁舎 別館3階ホール
出席者	〔検討会議委員〕10名 〔ファシリテーター〕谷内博史、能登貴史		
内容	今後の意見交換会の進め方、重点テーマの選定について 今後はテーマごとにチーム(分科会)を作り、議論を進める		
詳細	<p>▽意見交換会を振り返って</p> <ul style="list-style-type: none"> ・これまでソフト中心のまちづくりの議論を進めてきた ・若い人の意見が受け入れられにくい印象、このような状況では前に進まない ・参加しやすい雰囲気づくりが必要 ・福光福祉会館周辺まちづくり協議会を引き継ぐ内容の会議だと思われていたのでは? ・福祉会館の話が中心となってしまった。「この地域に文化会館を!」との声が未だに強く、それをどう受け止めるか。市内に他に使える施設はたくさんあり、代わりとなるもの(機能)があれば良いのでは ・朝市の方々が自分たちの活動を良くしたいという思いは伝わってきた。もっと発信していくべきで個々にバラバラではなく、まちなかマルシェなどと連携すれば若い人たちも参加しやすいイベントになるのではないか。ネットワークで応援したい。 ・建物の老朽化の話に終始、福光高校も含めて公共施設再編との関係を考える必要がある。 <p>▽今後の議論について</p> <p>①意見交換会を踏まえて、新たに検討すべきテーマは?</p> <ul style="list-style-type: none"> ・情報共有、他に活動をされている方との交流(その活動内容を知る) ・情報を共有できる仕組み ・情報発信、今あるものの観光や探検、再発見 ・情報発信サポートセンターの設立 ・すでに行っている活動および今後新たに行う活動などをどう市内外の人に発信していくのか(まとめる組織など) ・今現在、地域(町部・山村部)で行われている多彩な活動、グループなどの洗い出し(大小問わず) ・今ある施設をどう生かしていくのか(今後閉鎖される施設も含め) ・活用できていない建物の利用の仕方、情報共有の仕方 ・福祉会館、図書館を核として周辺商店街や河川公園などと連携した未来予想図、具体的な姿が予想できるか? にぎわいがもどる街 ・子どもの減少による小中学校統合問題 保護者の思い ・施設再編(ハコモノの将来構想) <p>②これまでの議論で今後もっと具体化したいテーマは?</p> <ul style="list-style-type: none"> ・いろいろな活動をされている方々と情報交換する機会が必要、そういう時間が欲しい。ある程度の共有が大事だと思う ・共生できる居場所づくり ・まち部、村部のにぎわい ・福光地域内で遊べる場所、活動などより具体的に たのしい活動 ・子育て環境の充実 ・SNSなどでの情報発信 ・パワースポットなど人が来たいと思う情報の発信について ・K I Z A E Lまちづくり、むらづくり ・福光高校跡地問題 <p>③どんな分科会を作る?</p> <p>【共有イメージの具体化】</p> <ul style="list-style-type: none"> ◎情報の受発信 共有のしくみ方法 ⇄ 福光の中の活動洗い出し(このメンバー内でも) → やっている人たちとの意見交換 困っていること把握⇄手助け策 ◎ハコモノの検討(将来構想)、福光高校跡地の活用策 ◎ソフト事業、共生できる居場所づくり(町内外含め) ・K I Z A E Lの具体化 → まち・むら → 「K I Z A E L」は全体的に使う <p>【重点テーマ】</p> <ul style="list-style-type: none"> ①情報発信 ②ハコモノ活用 ③ソフト事業、居場所づくり } (これらを中心にするが、これに限らない) 		
備考 課題・宿題・ 今後の対応等	<p>次回開催: 9月13日(木) 福光庁舎別館 3階 ホール</p> <p>自分が所属したいチーム(分科会)を考えておく</p> <p>5W1H(WHY どうして WHERE どこで WHAT なにを WHEN いつ WHO だれが、HOW どのように)を意識して考える</p>		